

リボス自然健康塗料 公共建築工事標準仕様書（塗装工事）

FDA 基準イアリファーター系自然塗料，全成分明示， 屋内壁・天井 自然塗料エマルジョン塗装

公共建築工事標準仕様書（塗装工事）

自然塗料エマルジョン仕上げ

塗 装 略 号	自然塗料エマルジョンペイント塗り (EP)
素 材	せっこうボード・プラスター面・コンクリート・モルタル・その他ボード面等
部 位	室内 壁・天井
素地調整	B種
塗 装 工 程	A種 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)
塗 料 種 別	JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP) 2種 適合規格

	工 程		種別		面 の 処 理			面の処理
			A種	B種	規格番号	規格名称	種類	
18.2.7 せっこうボード面及びその他ボード面の素地ごしらえ 種別：特記による 特記が無ければ、せっこうボードの目地工法が継目処理工法の場合はA種・その他はB種	1	乾燥	○	○	—			継ぎ目処理部分を十分に乾燥させる
	2	汚れ付着物除去	○	○	—			素地を傷つけないように除去する
	3	穴埋めパテかい	○	○	JIS K 5669	合成樹脂エマルジョンパテ	一般形	釘頭・たたき跡・傷等を埋め、不陸の調整する
					JIS K 6914	せっこうボード用目地処理材	ジョイントコンパウンド	
	4	研磨紙ざり	○	—	研磨紙 P120～220			パテ乾燥後、表面を平らに研磨する
	5	パテしごき	○	—	JIS K 5669	合成樹脂エマルジョンパテ	一般形	全面にパテをしごき取り平滑にする
JIS K 6914					せっこうボード	ジョイントコンパウンド		
6	研磨紙ざり	○	—	研磨紙 P120～220			パテ乾燥後、表面を平らに研磨する	
18.9.2 合成樹脂エマルジョンペイント塗り 塗料種別： 自然塗料エマルジョン 種別：特記による 特記がなければB種	工 程		種別		塗料その他			塗付け量 (kg/m ²)
	素地ごしらえ		A種	規格番号	規格名称	商品名		
	18.2.5、18.2.6 又は 18.2.7 による							
	1	下塗り	○	JIS K 5663	合成樹脂エマルジョンシーラー (グラバ：水=1:1)	グラバ・シーラー (408)	0.06	
	2	中塗り (1回目)	○	JIS K 5663	合成樹脂エマルジョンペイント	デュブロン (400)	0.10	
3	研磨紙ざり	研磨紙 P220～240						—
4	上塗り (2回目)	○	JIS K 5663	合成樹脂エマルジョンペイント	デュブロン (400)	0.10		

- (注) 1. 工程 3 及び工程 5 のせっこうボード用目地処理材は、素材がせっこうボードの場合に適用する。
 2. けい酸カルシウム板の場合は、工程 3 の前に吹込み止めとして JASS18M-201 による塗料を前面に塗る。
 3. 仕上材が壁紙の場合は、パテは、壁紙専用のものとする。

注 1) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『公共建築工事標準仕様書（建築工事編）』平成 28 年版に準拠する。
 注 2) 塗付け量は、平らな面に実際に付着させる塗料の標準量（1 回あたり）とする。